



WEEKLY REPORT

2007-2008 No.27 2008年1月24日

会長◆松井一郎 会長エレクト◆長野芳剛 副会長◆矢部光治
 幹事◆長野芳剛 SAA◆山本三津子 会計◆横瀬元治 ◇広報委員長：坂井 幸
 E-mail:zushirc@sage.ocn.ne.jp Website:http://www.zushi-rc.com/
 例会日・第1・3木曜日 12:30~13:30 第2・4木曜日 18:30~. 第5木曜日 18:00~
 例会場・逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL：046-870-6651
 事務所・逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX：046-873-0226

本日の進行 (18:30)

鈴木安之会員
 「世界船旅紀行」
 一次回のお知らせ

1月31日(木) (18:00)

国際奉仕フォーラム
 「環境シンポ」・「新天安RC」

◀ 第 2238 回 例会記録 2008年1月17日 ▶

出席報告	会員数 46 名(出席免除 8 名)	出席数 21 名	出席率 55.26%	前回修正出席率 78.95%
ゲスト	八木正幸氏 (横浜銀行総合研究所)			

■ 会長 談 話 松井 一郎 会長

皆様 こんにちは、連日寒さが厳しいようですので、体調を管理して、風邪をひかない様に、気をつけて頂きたいと思います。

昨日は、山科会員宅にてロータリー情報委員会を開催致しました。14名の会員の参加があり、ロータリーについて、楽しく勉強させて頂きました。情報委員会の主旨は、入会3年未満の方々にロータリーをよく理解して頂き、明日のロータリーを担って行く会員の育成にあります。活発な意見交換が出来、この出席者の中から地域のオピニオンリーダーとして活躍してくれる方が出るものと確信します。山科会員どうもご苦労様でした。

さて、本日は横浜銀行総合研究所の八木正幸氏をお招きして2008年度の経済見通しについてお話をさせて頂きます。景気は昨年末から年初にかけて、大幅に後退し、日経平均株価も大幅に反落し、1万3千円割れも視野に入ってきました。政治の不安定さや色々な難問が山積みの中での新スタートです。本日は八木さんに今後日本は

どうなっていくかじっくりお話を聞きたいと思います。次の事業として、3月14日に地球温暖化シンポジウムが控えています。環境とは、文字通り私達が息をする空気、飲み水、自然であります。今、グローバル化の進展により、企業のステークホルダー(利害関係者)が多様化している為に、単に品質が良いだけでは不十分で、自然に優しく、日陰の人々に温かい企業姿勢が共感を呼び、業績に結びつく時代になりました。ハイブリット車の技術で世界をリードしてきた、トヨタは2010年までに、家庭のコンセントから充電できるプラグイン・ハイブリット車を販売すると発表がありました。これから、企業が新しい競争力を身につけるためには、「環境」のキーワードが新しい視点となっていきます。鈴木安之会員も、飛行機を利用せず船で世界を一周したことは、一つのCO2削減地球に優しい旅だったのかもしれない。来週の話が楽しみです。

■ 報 告

幹事報告*ガバナー月信 No.7・8 *週報：横須賀南西、三浦RC

委員会報告*岩瀬増強委員長：危機感を持って会員の増強にご協力下さい。

ロータリー情報委員会開催 1/16 18:30~山科委員長宅(14名)参加



ロータリーの組織、会費・ニコの使われ方、出席、ビクターの迎え方などについて説明・意見交換をした。

2008-09 年度テーマ発表

「夢をかたちに」



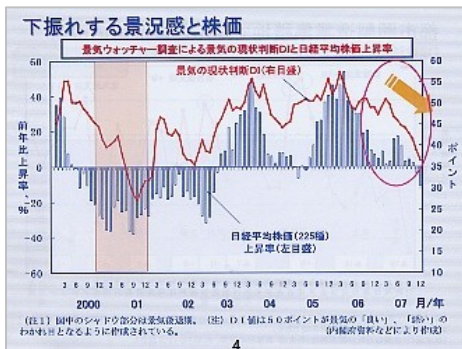


わが国の景気は2002年1月を底に、企業部門の支出、すなわち輸出と設備投資主導で、ゆっくりと息の長い拡大を続けてきましたが、昨年夏から急速に下振れの懸念が強まっています。百貨店の店員さんやタクシーの運転手さんなど営業の前線での景気実感は落ち込んでいます。そうした動きと歩調を合わせて日経平均株価は、14,000円を割り込みました。

サブプライムローン問題に端を発する米国経済の先行き不透明感、不安定さを増す金融市場の動きと円高、原油価格など素原材料価格の高騰、などが景気の先行きを曇らせています。

2008年の景気は、そうした懸念材料のうち、米国経済の先行きをどうみるかで、見通しが分かれることになるでしょう。3つのシナリオを書くことができます。

多くの民間の研究機関の予測をまとめてみますと、2008年度の実質経済成長率は2%程度が見込まれてい



ます。これが標準シナリオと言ってよいでしょう。米国経済は確かに住宅投資や個人消費など国内需要が落ち込みますが、ドル

安で輸出が伸びて景気を支えます。また中国など新興国経済は堅調を維持し、日本の輸出へのマイナスの影響は

限定的です。年後半には米国経済も持ち直し、日本の輸出、ひいては景気も拡大を続けます。

サブプライムローン問題の拡大、不動産価格の下落等の悪影響により、米国景気が失速することを想定するのが景気後退シナリオです。米国の金融緩和で日米金利差が縮小し、円高・ドル安が進みます。新興諸国の経済も米国景気失速の影響をまぬがれ得ないでしょう。日本の輸出主導の景気は大きく減速します。実質経済成長率は1%程度、若干のマイナスも考えられます。

サブプライムローン問題の混乱が早期に沈静化し、米国経済も春頃には回復することで、円安・ドル高、株価も米国株に連動して上昇するなど、景気の伸びが上振れするのが好景気シナリオです。実質成長率は2%台後半から3%を期待できるかもしれませんが。現在の金融市場は先行き悲観色が強いように感じますが、過去の米国の金融危機時の株価の動きをみますと、金融政策が本腰を入れて対応をすれば、株価は存外早期に反発しています。

以上の3つのシナリオの実現の可能性は、標準シナリオが5割、景気後退シナリオが4割、そして好景気シナリオが1割と考えています。(横浜銀行総合研究所)

■ ニコニコBOX (45,000円)

- 松井君、矢部(光)君、長野(芳)君、市川君、横山君、臼井君、高橋君…八木正幸様、スピーチよろしくお願ひします。
- 岩瀬君…松井会長、いつもありがとうございます。八木様、本日スピーチよろしく。
- 菊池君…高橋会員、講師のご紹介ありがとうございます。
- 丸山君…明けましておめでとうございます。本年もよろしくご指導の程お願い致します。
- 毛利君…ご遅ればせながら、今年もよろしく。
- 渡邊君…ビジターに気配りしましょう。
- 鈴木(安)君…長い間留守をいたしました。
- 船津君…Wでのお祝いを頂きありがとうございます。
- 山口君…山科さん昨夜は大変お世話になりました。

- 三宅君…山科会員、昨日はごちそう様でした。
 - 杉本君…山科さん、昨晩は楽しい会で美味しい食事、お酒もおいしく、本当にありがとうございました。
 - 山本(由)君…昨日のR情報委員会、勉強になりました。ありがとうございました。
 - 青山さん…昨晩の山科家 meeting、楽しかったです。
 - 山本(三)さん…寒くて寒くて。
 - 石黒君…寒波襲来、風邪に気をつけろ。
 - 桐ヶ谷君…景気の風も冷たいですね。
- | | | |
|--------------|---|-----------|
| ニコニコBOX 本日合計 | ¥ | 45,000 |
| 累計 | ¥ | 1,359,024 |
- ご協力ありがとうございました

《編集だより》

▼今回の例会は浜銀総研の八木正幸氏をお迎えして、「2008年の経済の見通し」について、お話を伺いました。連日の報道にあるように米国のサブプライムローン破綻に端を発した株安、円高などの経済不安定が早期に回復してくることを期待しておりましたが、どうやら見通しはそれほど甘くないという専門家のご意見に少々がっかり。でも、松井会長の「こんな時だから、なお一層ロータリーを楽しみましょう！」という明るいシメに、気持ちも和みました。どんな状況にあっても気持ちは前向きに明るく、ということは何より大切ですね。それにしても日本のマスコミは少し事を煽りすぎ、と感じているのは私だけでしょうか・・・